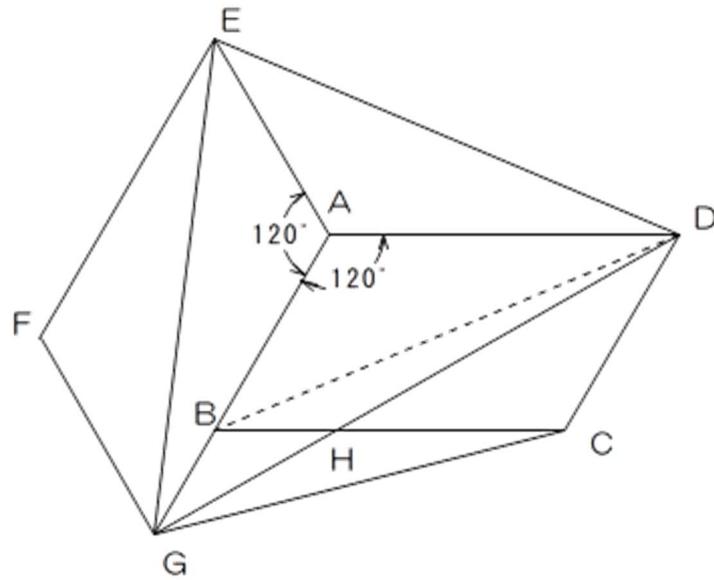


算数オンライン塾 1月10日の問題解説



AD=AG、ADとBCが平行なので、三角形AGDが二等辺三角形だから、三角形BGHもBH=BG=2cmの二等辺三角形になるので、AD=5cmとなります。

平行四辺形ABCDの半分の面積を【15】とすると、三角形AEG、三角形AED、三角形ABDはそれぞれ【15】さらに三角形BGDは【15】 $\times\frac{2}{3}$ =【10】となるので、三角形EGD=【55】となります。一方、三角形GHC=三角形BHDで三角形DGCが【15】でBH:HC=2:3から【6】。したがって面積比は55:6になります。

(答え) 55:6